

令和2年度 第2回霧島市男女共同参画審議会会議要旨

開催日時	令和2年11月10日(火) 13:30~14:40		
開催場所	霧島市役所別館4階 大会議室		
出席委員	日高 嘉子、小原 一郎、徳永 光和、山下 佐和子、中村 初美、岩橋 恵子、山口 眞理、尾花 創史、南郷 美抄江(9名)		
事務局	本村市民環境部長、山下市民課長、福永人権・男女共同参画グループ長、緒方サブリーダー		
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0人
<b>議事</b>			
1 報告及び協議事項			
(1) 令和元年度版 男女共同参画に関する年次報告について			
(2) 各種申請書における性別記載のあり方について			
(3) その他			
<b>審議結果等の概要</b>			
1 説明事項			
(1) 「令和元年度 男女共同参画に関する年次報告書」について 事務局が資料に沿って説明。 委員からの主な意見並びに事務局の回答は次のとおり。			
委「子宮がん検診」「乳がん検診」の受診率が低いので、受診率向上のための手立てが必要ではないか。 → 専 担当課へ伝える。			
委「18歳以上で教育委員会主催の各種講座等への申込数」について、当初基準値より低いが、その要因をお聞きしたい。 → 専 手持ちの資料がないため担当課へ確認の上、後日回答する。			
委「男女共同参画地域推進員」が減っている理由は何かお聞きしたい。 → 専 地域推進員の健康上の理由で辞職されるケースが多い。令和2年4月には新たに2名の方に地域推進員をお引き受けいただいた。現在7名であるが、県内においては薩摩川内市に次いで2番目に多い人数である。			
委「市職員のうち男性職員の育児休業取得率」について、母数の根拠は？また、目標数値が「増加させる」となっているが、具体的な数値を計上すべきではないか。 → 専 母数については、男性職員数と聞いている。委員のご指摘の通り「子どもの出生があった男性職員数」が妥当と思われるので、担当課へつなぎたい。また数値目標の数値についても同様としたい。			
(2) 「各種申請書における性別記載の取扱い」について 事務局が資料2に沿って説明。			

(3)「その他」

委員からの主な意見並びに事務局の回答は次のとおり

委 コロナ禍により、DVが増えていると聞くが霧島市の状況は？

→専 こども・くらし相談センターへ寄せられた相談件数を報告（令和2年4月～9月分）

委 「DV被害者の市営住宅への入居件数」が0件との報告であるが、昨今の状況をみると0件という数値には疑問がある。

→専 担当課へ確認し、後日回答する。